

## 製品名: ガンマカテニンウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe86912

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.15mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:2000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:200-1:1000
分子量	Calculated MW:82 kDa; Observed MW:82 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	gamma Catenin
別名	DP3; PDGB; PKGB; CTNNG; DpIII
遺伝子 ID	3728
SwissProt ID	P14923
免疫原	ヒトガンマカテニンの組み換えタンパク質

### 背景

この遺伝子は、デスモソームと中間結合部の膜下プラークに共通する唯一の既知の構成要素である主要な細胞質タンパク質をコード

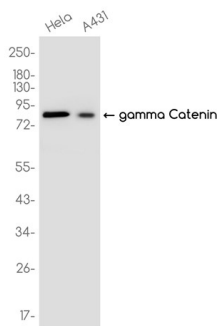
しています。このタンパク質は、カドヘリンおよびデスモソームカドヘリンと明確な複合体を形成し、アルマジロリピートと呼ばれる独特な繰り返しアミノ酸モチーフを含むことからカテニンファミリーに属します。この遺伝子の変異はナクソス病と関連付けられています。この遺伝子では選択的スプライシングが起こりますが、すべての転写産物が完全に記述されているわけではありません。

[RefSeq 提供、2008年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



ガンマカテニンウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HeLa、A431 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。